子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書(法第30条の4第2号・第3号)

ふじみ野市長 宛て

【申請にあたって同意していただく事項】

- 1. 子ども・子育て支援法第30条の3において準用する同法第16条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。
- 2. 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供することがあります。
- 3. 子ども・子育て支援法第30条の11の規定に基づき、施設等利用費は認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。
- 4. 新年度4月に利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第30条の5第5項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。
- 5. 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
- 6. 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号ハの政令で定める施設(企業主導型保育事業)の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

以上のことに同意し、保護者の就労、疾病その他の理由により、幼稚園・認定こども園・特別支援学校(預かり保育事業も利用する(※1))、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業の施設等利用給付認定を希望するので、子ども・子育て支援法第30条の5第1項の規定に基づき、次のとおり施設等利用給付に係る認定を申請します。

※1. 預かり保育事業とは、当該幼稚園等が実施する預かり保育事業が、①平日、教育時間を含む提供時間数が8時間未満または②年間開所日数200日未満のいずれかの要件に該当する場合に利用可能な認可外保育施設を含みます。

		扨宁柔草	月口 (据到:1	川田間44日)	左	- F		
フリガナ			官日 (地政/	居住地	+ -	<u> </u>	Н	
氏名(自署)		子ども との続柄			〒 –			
日中の連絡 ①			父	父携帯 ・ 母携帯 勧務先 ・ 母勤務先	生年月日	年	月 日	
フリガナ 氏名		現住所 申請者と異なる 場合のみ記載	〒 –		生年月日	年	月 日	
					該当する場合は、下	の□にレ点を付	付けて下さい。	
一 市民棿非課稅に該当								
(子から見た続柄) 父・母・その他() □ 就労 □ 妊娠	□ 疾病 □ 障がい等		〕 災害 □ 求職 復旧 □ 活動:	等	不在 🗌 -	その他()	
(子から見た続柄) 父・母・その他() □ 就労 □ 妊娠	□ 疾病 障がい等	□ 介護 □ 看護	〕 災害 □ 求職 復旧 □ 活動:	等 □ 就学 □	不在 🗌 -	その他()	
定種別」が(第	3号)に該当する場合に記入し	てください。						
E希望日の 1日現在の住所 ※2	(母親) □ 現住所と同じ			(父親) □	現住所と同じ			
至希望日の 11日現在の住所 ※3	(母親) □ 現住所と同じ							
1	氏名(自署) 日中の連絡 ① フリガナ 氏名 □ 申請子ども 該当する□に1 (子から見た続柄) 父・母・その他((子から見た続柄) 父・母・その他(定種別」が(第 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	氏名(自署) 日中の連絡先(電話番号)*確実に ①	フリガナ 氏名(自署) 中請者と民名(自署) 中間報告 全機帶 ・ 母機帶 と 母機幣 と 公職等 ・ 母機務性 公職等 ・ 母機会 公職等 ・ 母機務性 公職等 ・ 母機務性 公職等 ・ 母機務性 公職等 ・ 母機務性 公職等 ・ 母機能を ・ 母性を ・ 母	フリガナ 申請 子どもとの続柄 日中の連絡先 (電話番号) *確実に連絡の取れる順に記入 文牌帯	大名(自署)	氏名(自署)	日中の連絡先 (電話番号) *確実に連絡の取れる順に記入して下さい。	

※2.3. 現住所と異なる場合は、個人番号(マイナンバー)提供書若しくは記入した住所地の市町村で発行される前年(前々年)1月1日を賦課年度とする市町村民税所得割額がわかる証明書(課税証明書など)を添付して下さい。

同居者を全員記入して下さい。

IFI/LI E	Ź	記入して下さい。 フリガナ 氏名	申請子ども との続柄	生年月日				就労・通学・通園先 又は単身赴任先	要介護認定又は 障害者手帳
申請子どもの保護者及び同居者	1			大正 昭和 平成 令和	年	月	目		□有
	2			大正 昭和 平成 令和	年	月	日		□有
	3			大正 昭和 平成 令和	年	月	目		□有
	4			大正 昭和 平成 令和	年	月	目		□有
	5			大正 昭和 平成 令和	年	月	日		□有
	6			大正 昭和 平成 令和	年	月	日		□有
	7			大正 昭和 平成 令和	年	月	日		□有

		こども園・特別支援学校幼	稚部を利用する(予定含む	<u>)方は</u>			
アリガナ 所在地					TEL ()	
方	施設名		利用開始	予定日	年 月 日		
認可]外保育	施設、一時預かり事業、病」	見保育事業、子育て援助活	動支	援事業を利用する(予定含む)方は記入して	 下さい。	
		フリガナ 施設名	利用するサービス の種類			開始予定	
			認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	Ŧ	— TEL: — —	年 月	日
			認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	Ŧ	_	年 月	日
			認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	Ŧ	_	年 月	日
			認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	Ŧ	_	年 月	日
保育	「を必要と 「を必要と	する理由に応じて記入して	下さい。		122		
			見の状況		父親の状況		
就労	就労 種別	□ 居宅外労働□ 自営 → [□ 自宅□ 内職 □ その	以外 □ 協力者 他: ()	□ 居宅外労働 □ 自宅 □ 中心 □ 自営 ⇒ □ 自宅以外 □ 協力 □ 内職 □ その他: (者)
	通勤手段 • 時間	連動手段 ※複数手段がある場合	自動車・電車・その他 () は全てに○をつけて下さい。 復時間を記入して下さい。)		通勤手段 機数手段がある場合は全てに○をつけて下 通勤時間 約 分 (往復時間を記入して下	さい 。)
/*		□無	及刊的 E III)(U C T C V 。)		□ 無		
	前年1月 1日以降 の転職	□ 有 ⇒ 就労先名: ① 就労期間: ② 就労先名:	から		□ 有 ⇒ 就労先名: ① 就労期間: から 就労先名:		
妊妊	辰・出産	→ 就労期間:	から		就労期間: から		
(申	請時点) ・障がい	□ 有 ⇒ (予定日)(疾病・障がい名)	<u></u>	日	(疾病・障がい名) (手帳交	(十)	
DC/F:	等	()()()	□有□	無		有 🗆] 無
介護	被介護者名		(申請子どもとの続柄:		(申請子どもとの続	枘:)
- 看護	受診等 の状況	□入院中 通院(月・) □通所・通学(週 施設名(回 回)		□入院中 通院(月・週 回) □通所・通学(週 回) 施設名()	
災害復旧 災害の状況:					災害の状況:		
求罪	敞活動等	活動の内容:		清	舌動の内容: 		
	通学手段 • 時間	連字手段 ※複数手段がある場合	自動車・電車・その他(は全てに○をつけて下さい。		徒歩・自転車・バス・自動車・電車・その他 ※複数手段がある場合は全てに○をつけて下	さい。)
44	就学の		復時間を記入して下さい。)) i	通学時間 約 分 (往復時間を記入して下□ 卒業後就労するため □その他(さい。))
就学	目的 期間	□ 卒業後就労するため □その他()年 月 日まで			日		
	卒業後		调	-tv.c		n-t-	- HH - Tr - W.
ز	「中来版 の予定				(就労日数・時間) □ 月 日、1日 □ 月 日、1日 □ 月 日、1日 □ 日 □ 日 □ 日 □ 日 □ 日 □ 日 □ 日 □ 日 □ 日 □	一 時	間就労
添付	書類(以 ̄	下の中から該当する書類を添付し	て下さい。詳細は「ふじみ野市子	<u>-</u> 育ての	Oための施設等利用給付認定(新2·3号認定)について	〔」をご確	認下さい
1		就労されている方(予定を含む			合はその証明を受けて下さい)	まれのナフ	+ D
2		外自営、親族経営等の自営を含む) の方(出産前 6 週間・後 8 週間			・1ヶ月のスケジュール、給与・売上(3ヶ月の実績)を と出産予定日が記載されているページ)	正明する	もい。
			在学証明書、学生証	の写し	、、カリキュラムの写し。(入学予定の場合は合格i		
4	保護者が	病気の方			診断書(市様式が不可の場合は、同等の内容が記載された ナ <u>を受けている</u> す… 手帳の写 1	医療機関	
5 保護有が陣がいをわ付りの万			交付を受けていない	方…診		#K VE 77	
6	保護者が)断書(市様式)、障がい者手帳の写し又は介護保 ・ンがあればその写し。	険資格証	Eの写	
7 保護者が求職中の方			求職活動申告書				